

## 総説(2002)

- 玉井 信. 本症に対する取り組みの歴史. 20世紀における眼科学の総括、217-221、2002
- 阿部 俊明. 眼内感染症□-ウイルス感染症の概念の進展. 20世紀における眼科学の総括、60-63、2002
- 阿部 俊明. 眼の再生医学.-色素上皮細胞を利用した網膜再生医療の可能性-(宿題報告). 日本眼科学会雑誌 106、778-804、2002
- 阿部 俊明. 網膜色素上皮移植の臨床応用の可能性. 眼紀 53、672-675、2002
- 阿部 俊明. 色素上皮細胞の再生医療. バイオマテリアル-生体材料-JJSB、20、252-258、2002
- 阿部 俊明. 加齢黄斑変性と放射線治療. SIOTOPE NEWS 581、2-4、2002
- 山口 克宏. 網膜疾患の遺伝子治療. 日本医事新報 4055、137、2002
- 山口 克宏、伊藤 亜紀、玉井 信、阿部 高明. 眼科医のための先端医療、網膜における有機アニオントランスポーターの発現と局在. あたらしい眼科 19、893-894、2002
- 桑原 創一郎. 毛様体上皮の機能: 房水産生のメカニズム. 20世紀における眼科学の総括、109-11、2002
- 桑原 創一郎. 交感神経阻害薬 ( $\alpha\beta$  遮断薬 /  $\alpha$  遮断薬). 眼科 44、1453-1457、2002
- 和田 裕子. 網膜変性と遺伝子異常. 日本の眼科 73、1585、2002
- 和田 裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-RP2 遺伝子異常を伴った X 染色体劣性網膜色素変性の1家系. 臨眼 56、109-111、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-PR2 遺伝子異常とは?. 臨眼 56、218-202、2002

和田裕子、板橋俊隆、玉井 信. 眼の遺伝病-XLRS1 遺伝子異常と網膜分離症(8). 臨眼 56、398-401、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-ミトコンドリア遺伝子異常と網膜変性(1). 臨眼 56、944-946、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-ミトコンドリア遺伝子異常とは. 臨眼 56、1245-1246、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-ペリフェリン/RDS 遺伝子異常による網膜色素変性(8). 臨眼 56、1311-1313、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-FSCN2 遺伝子異常と網膜変性(1). 臨眼 56、1422-1424、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-FSCN2 遺伝子異常と網膜変性(2). 臨眼 56、1529-1531、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-FSCN2 遺伝子異常と網膜変性(3). 臨眼 56、1691-1693、2002

和田裕子、玉井 信. 眼の遺伝病-FSCN2 遺伝子異常とは. 臨眼 56、1754-1755、2002

富田浩史. 網膜虚血と細胞死. 20世紀における眼科学の総括、180-184、2002

富田浩史. ニブラジロールによる細胞保護のメカニズム. 臨眼 56、S10-11、2002

中澤 徹、玉井 信、森 望. 網膜の発生・再生過程における神経栄養因子シグナル応答. Molecular Medicine 別冊網膜・視神経の再生と発生、28-37、2002

森井博史、中澤 徹、森 望. 神経突起伸展関連分子の多様性と神経再生応答におけ

る役割.Molecular Medicine 別冊網膜・視神経の再生と発生、89-93、2002

中 澤 徹.緑内障の治療.成熟ラット視神経切断モデルにおけるニブラジロールの神経保護作用.臨眼 56、S9-10、2002

高 橋 佳 奈、竹 下 孝 之、和 田 裕 子、玉 井 信.眼の遺伝病-ミトコンドリア遺伝子異常(1).臨眼 56、669-671、2002